

ScreenBeam 1100 Plus

ワイヤレスプレゼンテーションとユニファイドコミュニケーション(UC)のための柔軟かつ高性能なプラットフォーム

ScreenBeam 1100 Plusは、非接触型のワイヤレスプレゼンテーションを実現する革新的なプラットフォームで、さまざまなコンテンツを共有可能なWeb会議機能を備えています。

ScreenBeam 1100 PlusとScreenBeam Conferenceソフトウェアは、ディスプレイや周辺機器へのワイヤレス接続を実現し、室内やリモートの会議参加者の柔軟なコラボレーションを可能にします。ScreenBeam 1100 Plusは、室内のカメラやマイク、サウンドバーを会議主催者のデバイスにワイヤレスに接続し、ハードウェアを追加することなく従来の高価な室内システムと同じ機能を実現します。室内ディスプレイに表示されたコンテンツをリモートの参加者と簡単に共有できるため、すべての参加者による積極的なコラボレーションが促進されます。会議の主催者は、任意のWeb会議サービスを使用してユニファイドコミュニケーション会議を直ちに開始することができます。参加者は各個人のデバイスを使用して会議を進めることができるため、室内のドングル、ケーブル、タブレットに一切触れずに安全に会議が行えます。また、ScreenBeam 1100 Plusは、従来型のユニファイドコミュニケーション会議室システムや、UC非対応の会議室にある室内ディスプレイにも簡単に接続して、ワイヤレスディスプレイ機能を追加することができます。

ワイヤレスプレゼンテーション機能のみが必要な場合は、Windows、Apple、Chromebookの各デバイスだけで(つまり、アプリ不要で)利用できます。ユーザーは1回タップするだけで、コンテンツを個人用のデバイスから室内ディスプレイにワイヤレスで表示してマークを付けることができます。企業ネットワークからゲストを隔離する3つのネットワークインターフェイスが用意されており、従業員とゲストを簡単に接続することができます。

また、すべての接続ポイントをカバーする3つのレベルのセキュリティ機能と、マルチユーザーに対応したロールベースの監視/管理ソリューション「ScreenBeam CMS Enterprise」が用意されており、管理者は安心してネットワークを運用することができます。



型番

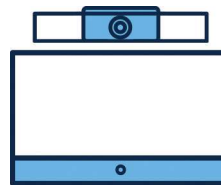
SBWD1100P

SBWD1100PCA(カナダ)

ScreenBeam 1100 Plus

ScreenBeam CMSを搭載したScreenBeam

1100 Plusワイヤレスディスプレイ受信機



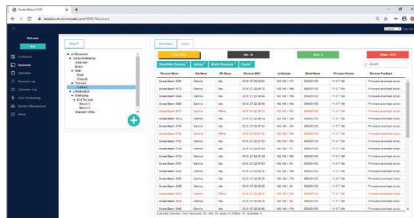
ScreenBeam 1100 Plusには

ScreenBeam Conference(無償)が付属しています。また、会議主催者のデバイスと室内リソースがワイヤレスで自動的にペアリングされます。

[さらに詳しく](#)

主な特徴

- ✓ ノートPC、タブレット、スマートフォンからワイヤレスプレゼンテーションが可能
- ✓ ScreenBeam Conference技術でBring Your Own Meeting(会議室の機材を無線利用)をサポート
- ✓ 既存のユニファイドコミュニケーション会議室ソリューションと容易に統合可能
- ✓ ネイティブなワイヤレスディスプレイ機能により、アプリやドングルが不要
- ✓ 従業員とゲストを接続するためのマルチネットワーク
- ✓ マルチビュー機能とクイックスイッチモードにより、効果的なコラボレーションを実現
- ✓ ScreenBeam Ghost Inking™でWindows 10のワイヤレスインキングとワイヤレスタッチをサポート
- ✓ マルチユーザーのロールベースのアクセスにより、受信機を一元的に管理
- ✓ HTMLベースのデジタルサイネージプレイヤーを内蔵
- ✓ 室内ディスプレイの共有方法を柔軟に選択可能(HDMI入力など)
- ✓ 隔離された安全なWi-Fiホットスポット機能(オプション)



すべての1100 Plus受信機にCMS(Central Management Enterprise)ソフトウェアが搭載されており、標準のWebブラウザでScreenBeam受信機の監視/管理が行えます。また、複数のサイトと管理者が関与する大規模なデプロイメント向けに、マルチユーザーのロールベースのアクセス管理をサポートしています。[さらに詳しく](#)

ScreenBeam | 1100 Plus

技術仕様

対応OS/デバイス

Windows 10 build 1809(またはそれ以降)

macOS X 10.10(またはそれ以降)

iOS 11(またはそれ以降)

Chrome OS 74.0(またはそれ以降)

Android 4.2(またはそれ以降)

対応言語

英語、フランス語、ドイツ語、オランダ語、スペイン語、イタリア語、

日本語、韓国語、簡体中国語、繁体中国語

ハードウェア仕様

動画

音声

解像度1

イーサネット

ワイヤレス

認証方式

プロトコル

インターフェイス

コンテンツ保護2

電源

寸法

温度

湿度

H.264圧縮

LPCM 2.0

最大4K@30Hz

10/100/1000-BASE-T RJ-45 LAN

MiracastモードとローカルWi-Fiモード: 802.11acデュアルバンド3x3 MIMO
ネットワークブリッジ 802.11acデュアルバンド2x2 MIMO

WPA-PSK (TKIP)

WPA2-PSK (AES)、PEAP-MSCHAP V2、EAP-TLS

HDMI入力×1
HDMI出力×1
アナログ3.5mm音声出力×1

USB 2.0ホストType-A×2
USB 3.0ホストType-A×1
DC電源ジャック×1

HDCP 2.x

入力: DC12V3A | 消費電力: 消費電力8.4W(標準)、36W(最大)

8.66×5.66×1.47インチ (220×144×37.5mm)

動作: 0～40℃ (32～104°F)、保存: -20℃～85℃ (-4°～185°F)

動作: 20～80% (結露なきこと)、保存: 10～90% (結露なきこと)

法規制とコンプライアンス

認定規格: FCC, UL, IC ISED, CE RED, RoHS, and C-Tick

保証

1年限定保証

(お問合せ)
株式会社ASE-Net
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6-21-15 浅井ビル1階
Email:screenbeam@asenet.co.jp URL:http://www.asenet.co.jp

1. ディスプレイの実際の解像度と品質は、ワイヤレス/ネットワーク環境によって異なります
2. macOS/iOSではコンテンツ保護機能は利用できません

業界リーダー

ワイヤレスディスプレイとコラボレーションソリューションのリーディングプロバイダーであるScreenBeam Inc.は、アプリを使わずに最新のデバイス上での画面共有体験を提供し、ミーティングスペースや教室において直感的なワイヤレスコラボレーションを実現します。ScreenBeamは、ワイヤレスディスプレイに関するMicrosoftの共同開発パートナーとして、Office 365のワイヤレスエクスペリエンスを実現しています。

ScreenBeamのソリューションは、Microsoft、大手メーカーやデバイスメーカーなどの企業によって、ワイヤレスディスプレイ機能の検証用プラットフォームとして採用されています。

screenbeam.com

© 2021 無断転載禁止
ScreenBeamおよびScreenBeamのロゴは、ScreenBeam Inc.の登録商標です。その他のすべての名称は、各所有者の所有物です。仕様は予告なしに変更される場合があります。
051321-v19



ScreenBeam®